

令和元年度第2回小牧市交通安全・防犯対策協議会

日時 令和元年10月2日(水) 午前10時30分～

場所 小牧市役所 東庁舎 5階 大会議室

1 報告

(1) 小牧市における交通事故及び犯罪発生状況について

(2) 防犯対策補助金の見直し状況について

2 議題

(1) 高齢者による交通事故抑制のための取り組みについて

(2) 児童・生徒交通安全ポスター募集について

3 その他

小 牧 市 民 憲 章

わたくしたち小牧市民は、小牧を

1 (ひとつ)

健康で生きがいのある 明るいまちにしましょう

1 (ひとつ)

感謝と思いやりのある あたたかいまちにしましょう

1 (ひとつ)

緑とやすらぎのある 美しいまちにしましょう

1 (ひとつ)

高い文化と教養のある 豊かなまちにしましょう

1 (ひとつ)

希望と働く喜びのある 活気あふれるまちにしましょう

高齢者による交通事故抑制のための取り組みについて
(事前にいただいた意見)

○免許証の自主返納等について

免許証の返納を進める。

免許証を返納した際の特典を見直す。

免許証の更新の際、家族と相談することの必要性をPRする。

○サポカーのPR

○安全装置の取付について

安全装置を設置した際の補助金を検討する。

○高齢運転者事故についてのヒヤリハット

事故等の検証を行い、事故の傾向、特性などから啓発内容を検討してみ
ことも必要ではないか。

○返報性の効果活動

※ヒヤリハット

1つの重大事故の背後には29の軽微な事故があり、その背景には300のヒヤリ・ハットが存在するという経験則が導かれることを「ハインリッヒの法則」という。重大事故を減らすためには、軽微な事故を減らせば良く、その軽微な事故の背景となるヒヤリ・ハットを徹底的に潰すことで、結果として重大事故の発生確率を下げられる。

高齢ドライバーのみなさんへ

運転免許証の返納を考えてみませんか？

全国で高齢ドライバーによる交通事故が多く発生しています。

加齢により、視力や判断力など、運転に必要な様々な能力が衰えていきます。

運転中のこんな「危ない!!」

経験はありませんか？

○夜間、周囲が見えにくくなった



○信号や一時停止を見落としてしまう



○車庫入れに時間がかかる

○前の車のブレーキに反応が遅れる

○車の傷が増えた

○交差車両や対向車両を見落とすことがある



裏面をご覧ください



「運転が不安で事故が心配・・・」そんな方は

運転免許証の自主返納 を考えてみてはどうでしょう

○自主返納とは、本人等の申し出により有効な運転免許証を公安委員会に返納し、有効な免許の取り消しを受けるという制度です

小牧市内では、小牧警察署
【別館 免許窓口】で受付しています

(平日 9:00～11:00 13:00～15:00)



お問い合わせは 小牧警察署 交通課 免許係
(0568) 72-0110 (代表)

どうしたらいいの？免許証返納後の

『身分証明書』

①運転経歴証明書

が使えます！

○免許証を自主返納した日から5年以内に上記返納窓口で手続きすると、
交付を受けられます 【交付手数料 1,100円(証明写真撮影込)】

- ・更新不要です
- ・愛知県警察の『高齢者交通安全サポーター』に登録している店舗で提示することで、割引等の特典が受けられます
(愛知県警HP参照)



②マイナンバーカード

が使えます！

○市役所・支所窓口で交付申請、カード受取りができます
【交付手数料 無料(初回のみ)】

※証明写真の撮影サービスあり

お問い合わせは 小牧市役所 市民課 (0568) 76-1121 (直通)

- ・マイナンバーの確認と本人確認が、これ1枚で可能です
- ・コンビニで各種証明書を取得できます
(住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書)



小牧市・小牧警察署

「サポカー」「サポカー-S」とは？

政府は、高齢運転者による交通事故対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術を活用した一定の運転支援機能を備えた「サポカー」「サポカー-S」の普及啓発に、官民一体で取り組んでいます。2020年までに衝突被害軽減ブレーキの新車乗用車搭載率を9割以上にする政府目標も掲げています。

		サポカー-S の区分 搭載される装置により、さらに3つの区分に分かれます。						
セーフティ・サポートカー 【サポカー】 衝突被害軽減ブレーキを搭載した、全ての運転者に推奨する自動車	セーフティ・サポートカー-S 【サポカー-S】 衝突被害軽減ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="813 526 869 582">ワイド</td> <td data-bbox="981 526 1428 582">衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3</td> </tr> <tr> <td data-bbox="813 593 869 649">ベーシック+</td> <td data-bbox="981 593 1260 649">衝突被害軽減ブレーキ(対車両)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="813 660 869 716">ベーシック</td> <td data-bbox="981 660 1284 716">低速衝突被害軽減ブレーキ(対車両)※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1</td> </tr> </table>	ワイド	衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3	ベーシック+	衝突被害軽減ブレーキ(対車両)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1	ベーシック	低速衝突被害軽減ブレーキ(対車両)※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1
ワイド	衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1、車線逸脱警報※2、先進ライト※3							
ベーシック+	衝突被害軽減ブレーキ(対車両)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1							
ベーシック	低速衝突被害軽減ブレーキ(対車両)※4、ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1							
		<small>※1マニュアル車は除く。※2車線維持支援装置でも可。※3自動切替型前照灯、自動防眩型前照灯又は配光可変型前照灯をいう。※4作動速度域が時速30km以下のもの。</small>						

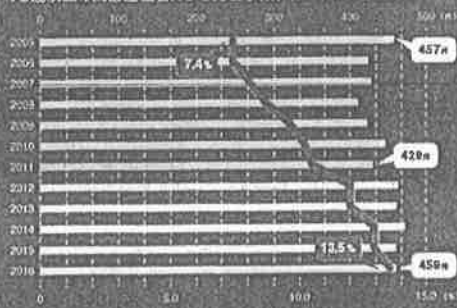
運転者の事故低減に有効です

死亡事故件数全体に占める
高齢運転者の割合が増加しています。



75歳以上の運転者による死亡事故件数は、近年、横ばいで推移していますが、死亡事故件数全体が減少傾向にあるため、その占める割合は増加しています。2016年中の75歳以上の運転者による死亡事故は、75歳未満の運転者に比べブレーキとアクセルの踏み違いによる事故の占める割合が8.7倍高いほか、工作物衝突や路外逸脱等の車両単独の占める割合が高いことが明らかになっています。

75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数(n)及び構成比(%)



事故の発生防止・被害軽減のために開発された「先進安全技術」があります。

衝突被害軽減ブレーキ(対車両・対歩行者)



車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

➤ 危険を予測し衝突を回避、または被害を軽減

ペダル踏み間違い時加速抑制装置



停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、急加速を防止します。

➤ 駐車スペースから出る時などの、誤操作による急発進を防ぐ

車線逸脱警報



車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やからはみ出した場合には、運転者に対して警報します。

➤ 車線を検知して、はみ出しを警報

先進ライト



前方の先行車や対向車等を検知し、ハイビームとロービームを自動的に切り替える自動切替型前照灯、ハイビームの照射範囲のうち当該車両のエリアのみを部分的に減光する自動防眩型前照灯のほか、配光可変型前照灯があります。

➤ ヘッドライトを自動で切り替え夜間の歩行者などの早期発見に貢献

先進安全技術はあなたの安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。

サポカー、サポカー-Sに搭載されている先進安全技術は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、これらの技術も万能ではなく、条件によっては装置が作動しない場合もあります。装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心掛けて頂きますようお願いいたします。

サポカー体験教室写真

9月26日 小牧市自動車学校

